

(様式2)

令和 5 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1570600824
法人名	社会福祉法人 大形福祉会
事業所名	グループホーム地利目木(2ユニット共通)
所在地	〒957-0082 新潟県新発田市佐々木2610
自己評価作成日	令和5年9月30日
評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2018_022_kani=true&JigyosyoCd=1570600724-00&PrefCd=15&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2
訪問調査日	令和5年11月28日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

広い敷地の畑に複数の作物を育てグループホームの食事に使っています。入居者様も水やり、草取り、収穫など作業の全般に参加していただけるように、また、その方の身体の状態に合わせて座って作業を行える様に工夫をしています。あるいは、車椅子で行ける所にも作物や花を植え、散歩などを楽しんでいただいています。ユニットごとに1匹ずついる猫も、お好きな入居者様がかわいがってくださいるので「猫も好きなように過ごすグループホーム」となっています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

- 地域で営まれる地域密着型サービス事業所として
事業所は開設17年目のグループホームとして周辺地域の中でも先駆的存在の事業所である。併設の地域密着型特別養護老人ホームと共に地域に根ざした活動を展開している。一時はコロナ禍で活動の自粛もあったが、その間も積極的に町内会活動に参加し、高齢化がすすむ地域の中で一住民として、一事業所として何ができるのか共に考え、共に成長して行こうと活動を展開している。
- 生活の中での活動を通じた支援について
「長く楽しく生活できる」を念頭に、日常生活の活動の中で利用者一人ひとりのできる事を大切に、できる事の継続、伸ばすような関わり方で、身体面、認知面の進行予防が図れるように支援している。利用者もできる事がうれしく、自らもできる事を見つけ活動する姿が見受けられ表情にも現れている。
- 運営推進会議を活かした取り組みについて
コロナ5類移行後の今年度から併設の地域密着型特別養護老人ホームと共に2ヶ月に一度、運営推進会議が開催されている。直接、顔の見える会議になると意見も多く出されるようになり、運営に大きく反映されている。会議では利用者、家族の一番の心配事であるコロナ5類移行後の面会の可否も取り上げて、家族に向けてのアンケートも実施し、段階を踏んで実施される事になるなど、多方面の意見をもらい職員間で検討し運営に反映されるよう努めている。